

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966

<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



賀正



2021年1月1日号 Vol. 90

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

旧年中は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から、様々な事業が中止せざるを得ませんでした。コロナ渦中において、万全の防止対策を講じつつ、何とか事業を展開していただいた実行委員会等の皆様及び参加された地域の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

本年度は第2次地域づくり計画（平成28年度～令和2年度）の最終年度に当たることから、昨年11月に第3次地域づくり計画（令和3年度～7年度）策定委員会（以下、委員会という）を設置し、西川宜 会長 内山 清輝 宏氏（東条米町内会・福祉員）を委員長に指名させていただき、第3次地域づくり計画の策定を付託しました。

委員会では、昨年3月に白石地区在住の2,000人（18歳以上無作為抽出）を対象にアンケート調査を実施したところ、764件の回答（回答率38.2%）がありました。（※アンケート調査結果につきましては昨年「広報誌：地域づくり協議会だより7月号」にてお知らせしております。）

現在、委員会において、アンケート調査結果からみえてきた地域の課題を解決するための事業計画等概要について鋭意検討、協議を進められているところであり、その結果については理事会および定時総会で決議承認後、広報誌にて公表する予定です。

本年もコロナ感染の収束を願いつつ、皆様のご多幸をお祈りいたしますと共に「みんなでつくる住みよいまち・白石」の実現を目指して、何卒ご協力ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げまして年頭のご挨拶とします。



ノルディックウォーキング 講習会を開催しました

11月21日（土）、杉田寛治氏を講師にお招きし、ノルディックウォーキング講習会を開催しました。

ストレッチ講座を受けた後、亀山山頂公園までウォーキングをし、階段の上り下り時のポールを使い方等、実践的な実地研修を受けることができました。



昔あそび交流会を開催

12月2日（水）、白石小学校1年生と地区の高齢者40名が昔あそびで交流しました。毎年恒例のむかし遊びですが、1年生、参加者の皆さんが感染対策を徹底し、今年も開催することができました。

どの種目でも子ども達の笑い声や元気な声が響き、たくさんの元気をもらいました。ご参加頂いた皆さんありがとうございました。



白石歴史探訪の会 第2回 史跡巡りウォーク開催

参加
無料

日 時：令和3年1月16日（土） 9:00～12:00（少雨決行）

集合場所：白石地域交流センター駐車場

探訪ルート：亀山公園を中心に毛利家に関わる史跡

案内人：小山良昌氏

申込先：白石地区地域づくり協議会（TEL 941-5959）

申込締切：令和3年1月13日（水）

自主防災組織に 認定されました

この度、山口市から米屋町商店会が、荒高町内会、西門前・新橋町内会に続いて、白石地区3番目の自主防災組織として認定されました。



川口雄一郎会長

第21回

野村望東尼宿所(熊丸市右衛門宅)

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧になれます。



旅路の果てに

勤王の女流歌人・野村望東尼は、幕末の動乱の中、高い志と慈悲に満ちあふれたその心で、若き志士たちを命がけで支えてきました。

慶応3年(1867)11月6日、周防国佐波郡三田尻町(現・防府市)において62年の生涯をすげに閉じますが、それから約半年前の5月頃から9月下旬までの間、山口に滞在しました。彼女が山口を訪れたのは、中山忠光の遺子である仲子の世話をするためだったようですが、故あって実現には至らなかったようです。

山口において彼女が最初に住んだ場所は、滝町の法泉寺からさらに奥に入った熊丸家であったといわれています。その辺りには、今も「柳の水」という名水が、こんこんと湧き出ていますが、そこでは、次の歌を詠みました。

「たきむらの 水上清き 柳水
さてこそすゑも にごらざりけれ」

(滝村の水上の柳の水が清らかであれば、下流もきれいで濁らない。お上がよい政治をすれば、人々の暮らしもよくなるであろう。)



柳の水周辺の様子(山口市滝町)

この歌には、世の中の平和を願う、そんな彼女の思いが伝わってきます。

その後は、吉敷木崎の末田家、前町の吉田屋などに移り住み、様々な場所を訪れました。

「うかりにし こぞの姫島思ひでて
むかふひら井の もとのひめ山」

(向こう側にある平井村には姫山が見えています。その山を眺めていると、去年、姫島に流されていた頃の、辛い日々を思い出しました。)

姫山という名前からでしょうか、昨年、玄界灘沖の姫島の獄につながれていた時の辛く苦しい日々を思い出したようです。しかし、この時彼女は、救出を指示してくれた高杉晋作と、命がけで島に渡り、自分を救ってくれた6人の志士たち。いつも親切にしてくれた島の人たちのことを思い出したことでしょう。

あの日、遠く船の上から眺めた姫島と、今、目の前に映る姫山。そのふたつの姿を重ねていたのかもしれませんが。

9月17日、薩摩藩の大久保利通らが山口を訪れ、藩主・毛利敬親や木戸孝允らと会談し、薩長連合軍の出兵について協定を結びます。その後、三田尻には長州軍が続々と集結。薩摩軍も船で三田尻へ向かうことになります。

こうして、9月25日、望東尼も戦勝祈願のため、山口を出発し三田尻へと向かいました。しかし、この旅は、彼女にとって最後の旅になるのです。

白石歴史探訪の会
史跡巡りウォークを開催

11月28日(土)、史跡めぐりウォーク開催しました。今回は松前了嗣先生に各所で解説をして頂きました。約3kmの史跡めぐりでしたが、歩いてみると色々な発見がありました。



白石歴史探訪の会講演会開催

大村益次郎をめぐる人々①

12月5日(土)、松前了嗣^{まつまえりょうじ}氏を講師にお招きし、講演会を開催しました。



たくさんのご参加
ありがとうございます



白石歴史探訪の会
講演会のお知らせ

大村益次郎をめぐる人々②

松前了嗣^{まつまえりょうじ}氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

参加無料
学生さんも
大歓迎!



日時：1月30日(土) 13:30~
場所：白石地域交流センター 講堂
申込：白石地区地域づくり協議会
(TEL 941-5959)



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。